

令和3年度
大学院医学研究科（修士課程）第1次募集
入学試験問題

令和2年10月3日（土）

英 語

10:00～11:40

合図があるまで問題を開いてはいけません。

受験番号 _____

氏 名 _____

1 次の英文を読み、各問に答えなさい。(合計 40 点)

(“Molecular Biology of THE CELL sixth edition”, Bruce Alberts et al., Garland Science, 81-82, 2014 より抜粋・改変)

註釈

adipose tissue 脂肪組織 aerobic metabolism 好氣的代謝 trim 取り除く

問 1 (A)に入る言葉を英語で書きなさい。略語でも可とする。(6点)

問 2 (B)に入る言葉をカタカナで書きなさい。(6点)

問 3 (C)に入る言葉を本文の中から選び、英語で書きなさい。(6点)

問 4 下線部(1)を日本語に訳しなさい。(16点)

問 5 下線部(2)の反応名を書きなさい。(6点)

- 2 次の英文は、1943年に、ある科学者が弟に送った手紙の一部である。当時、筆者は、病原性を持つ細菌の細胞抽出液中に、病原性のない細菌を病原性を持つ細菌に変化させる活性を見いだしていた。そして、その活性を持つ物質の本体について化学的に研究していた。以下の文章を読み、各問に答えなさい。(合計40点)



(<http://profiles.nlm.nih.gov/CC/Views/Exhibit/documents/dna.html>, 抜粋・一部改変)

註釈

bacterial extract 細菌の抽出液 this specific change 本文では、病原性のない細菌が、病原性を持つ細菌になる変化 polysaccharide 多糖 nucleoproteins 核タンパク質 lipids 脂質 transforming activity 本文では、病原性のない細菌を、病原性を持つ細菌に変える活性 fractionated 分画する hereditary 遺伝的な

- 問1 下線部(1)について、筆者はいくつかの実験結果から、細菌の抽出液(Type III)からその chemical nature (化学的本体)を特定した。その化学的本体の名称と、筆者が特定した化学的根拠を説明しなさい。(20点)
- 問2 筆者の下線部(2)の考えと関連させて、あなたが研究を行う上で大事だと思うことを述べなさい。(20点)

令和3年度入学試験問題（修士課程）

英語解答用紙

1

問1 (A)に入る言葉を英語で書きなさい。略語でも可とする。(6点)

問2 (B)に入る言葉をカタカナで書きなさい。(6点)

問3 (C)に入る言葉を本文の中から選び、英語で書きなさい。(6点)

問4 下線部(1)を日本語に訳しなさい。(16点)

問5 下線部(2)の反応名を書きなさい。(6点)

2

問 1 下線部 (1) について、筆者はいくつかの実験結果から、細菌の抽出液 (Type III) からその chemical nature (化学的本体) を特定した。その化学的本体の名称と、筆者が特定した化学的根拠を説明しなさい。(20 点)

化学的本体の名称

化学的根拠

受験番号

氏名

2

- 問2 筆者の下線部(2)の考えと関連させて、あなたが研究を行う上で大事だと思うことを述べなさい。(20点)